

東京電力からの報告の概要  
(26日17時00分までに受けたもの)

○11月19日、6号機残留熱除去系(B系)圧力抑制室吸込弁に弁体のシートリークが確認されたことから、手動操作にて閉側に増締めを実施したところ、手動操作のハンドルの軸を折損。

○そのため、残留熱除去系(B系)は、安全上重要な機器等の要求機能のうち、燃料プール水の補給機能を満足しないことを確認。

○本日15:00、東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則第18条第4号に規定する安全上重要な機器等の点検を行った場合において、発電用原子炉施設の安全を確保するために必要な機能を有していないと認められたときに該当すると判断した。

○今後、補修等必要な措置を講じていく。

○本事象による環境への影響はない。